

# ○ 第五回市民公開講座を盛大に開催 ○

今年の第5回市民公開講座は新型インフルエンザが全国的な流行のなか、開催が危ぶまれたが、関係機関に問い合わせのうえ、平成21年11月8日（日）明治安田生命ビル16階ホールで午前10時から全腎協宮本高宏会長、愛腎協小川幸一会長・副会長・茅野良夫事務局長らを迎えてと予定とおり開催できました。ここに改めて市腎友会会員皆様及び関係者の皆さんに改めてお礼を申し上げます。

来賓として名古屋市健康福祉局障害企画課の大橋高志課長、名古屋市議会福田せいじ議員を迎えて開催した。NPO法人名古屋市腎友会加藤会長の挨拶のあと、全腎協宮本高宏会長が活動の必要性を参加者に訴え、愛腎協小川幸一会長が会員の結束と活発な活動を訴えた。今回は独立行政法人福祉医療機構「長寿・子育て障害者基金」助成事業の一環として開催にあたり助成いただきましてこの紙面をお借りしてお礼を申し上げます。

河村たかし名古屋市長は所用のため出席は出来なかったが、祝電を頂きましたことを報告します。

第1部は（財）愛知糖尿病リウマチ通風財団理事長、名古屋大学名誉教授、名古屋大学医学部附属病院前院長の井口昭久先生の「あなたメタボに気づいていますか？」が「腎疾患の予防」「生涯健康をめざして」メタボリックを予防しようについて講演、座長は森田弘之氏（森田シャントアミロイド治療クリニック院長）が努めました。



市民公開講座で挨拶する全腎協宮本高宏会長



名古屋市健康福祉局障害企画課大橋高志課長



講演する井口昭久先生